

ドラム缶・ペール缶の2025年度出荷実績

2025年度の200L缶の出荷は、前年度に比べ2.2%減、271千本減の12,264千本となりました。

用途別では、前年度に比べ化学向け（1.3%減、128千本減）、石油向け（5.6%減、106千本減）、塗料向け（3.8%減、24千本減）、その他向け（10.8%減、14千本減）が減少し、食料品向け（1.2%増、2千本増）が増加しました。

ペール缶は前年度比1.2%増の16,661千本、中小型缶は同17.4%減の302千本となりました。

2025年度缶種別・用途別出荷実績

缶 種	2025年度実績						
	本数 (千本)	前年度比 (%)	用途別〔(本数)(千本)〕				
			石油	化学	塗料	食料品	その他
200L缶	12,264	97.8	1,799 (94.4)	9,570 (98.7)	612 (96.2)	167 (101.2)	116 (89.2)
ペール缶	16,661	101.2	8,761 (101.8)	6,807 (99.8)	541 (113.8)	0	553 (97.7)
中小型缶	302	82.6	1	292	0	0	10
亜鉛鉄板缶	294	107.9	0	287	2	4	1
ステンレス缶	27	85.2	0	27	0	0	0
合計	29,548	—	10,560	16,983	1,154	171	680
前年度比 (%)	—	—	96.2	98.6	96.5	100.9	91.0
構成比 (%)	—	—	17.9	74.7	4.8	1.3	1.3

(注) 1. 用途別200L缶、ペール缶の下端()は前年度比。
2. 前年度比ならびに構成比は、トン数ベース。
3. 亜鉛鉄板缶、ステンレス缶は、200Lドラムおよび中小型缶を含む。
4. 総本数は、29,548,634本。表上数値は四捨五入による差異がある。